

(全8枚中の1枚目)

②③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

- 1 次の図の①～④は、取引を資産・負債・資本・費用・収益の各勘定口座の記入する箇所を示したものである。
次の(1)、(2)に答えなさい。

資産の勘定	負債の勘定	資本の勘定	費用の勘定	収益の勘定
①		②	④	

(1) 図の①と③に記入する取引における、取引要素の結合関係を次のア～エから選び、その記号を書きなさい。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ア 「資産の増加」と「資本の減少」 | イ 「資産の増加」と「資本の増加」 |
| ウ 「資産の減少」と「資本の増加」 | エ 「資産の減少」と「資本の減少」 |

(2) 図の②と④に記入することになる取引を次のア～エから選び、その記号を書きなさい。
ただし、商品売買の記帳は3分法による。

- | |
|-----------------------------------|
| ア A商店より商品を仕入れ、代金は掛けとした。 |
| イ A商店への買掛金の支払いとして、小切手を振り出した。 |
| ウ A商店より商品を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。 |
| エ A商店より掛けで仕入れていた商品の一部が品違いのため返品した。 |

- 2 ○○株式会社の資料をもとに、次の①～⑥にあてはまる金額を書きなさい。

資料

期首商品棚卸高	¥4,000
期末商品棚卸高	¥2,000 (棚卸減耗費と商品評価損は発生していない)
売上原価率	70%
法人税・住民税及び事業税額は税引前当期純利益の40%である。	

⑳ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

3 次の(1)～(11)に答えなさい。

(1) 次の①、②にあてはまる語句を書きなさい。

労働三権とは、日本国憲法第28条によって労働者に保障された「団結権」、①、「争議権」の3つのことをいう。また、「労働基準法」、「労働組合法」、②のいわゆる労働三法などが民法の特別法として制定されている。

(2) 新しい発明・考案や著作など、人間の考え出した無形のもので、経済的な利益のもとになりうる場合に、その利益に対する支配権を何というか、書きなさい。

(3) 企業はコンピュータを利用した顧客管理などのため、大量の個人情報記録するようになったが、このような電子化された情報は簡単にコピーが可能のため、これが不正に入手され、個人が望まない形で利用され、被害を及ぼすといった危険性も発生している。このような事態を防止するため、2003年に施行された法律を何というか、書きなさい。

(4) 企業は、収益を上げ配当を維持し、法令を遵守するだけでなく、人権に配慮した適正な雇用・労働条件、消費者への適切な対応、環境問題への配慮、地域社会への貢献など企業が市民として果たすべき責任がある。このような企業が果たすべき社会的責任を英略称(アルファベット3文字)で書きなさい。

(5) 新しいタイプの商品・サービスを生み出している産業の動向のうちで、もともとは別々の産業であったものが、それぞれの分野を超えて一緒になる傾向を何というか、書きなさい。

(6) 生産から市場までの商品の流れを、一本の鎖と考え、その体系を構築し、流通過程での在庫や費用を総合的に管理する方法を何というか、書きなさい。

(7) 体育祭の記録写真をデジタルカメラで撮影した。3,000×4,000ピクセル、24ビットカラーで120枚の静止画像である。すべての画像をJPEGで80%に圧縮した。圧縮後の画像のトータルサイズはいくらか。適するものをア～エから選び、その記号を書きなさい。

ア 約1.2GB イ 約1.4GB ウ 約3.5GB エ 約27.6GB

(8) TCP/IPのIPにより機器間での通信が可能かどうかを確認するために、相手先ホストに対して信号を送信し、返信が返ってくれば正常に通信可能であることを確認するためのコマンドはどれか。適するものをア～エから選び、その記号を書きなさい。

ア ipconfig イ nslookup ウ find エ ping

(9) 通信速度8Mbpsの回線で6MBのデータを転送するのに要する時間として適するものをア～エから選び、その記号を書きなさい。ただし、伝送効率は80%とする。

ア 約0.9秒 イ 約7.9秒 ウ 約48秒 エ 約600秒

(10) ネットワークに接続してきたコンピュータに対し、空いているIPアドレスをその時に応じて自動的に割り振る機能で、インターネットに一時的に接続するコンピュータに、IPアドレスなど必要な情報を自動的に割り当てるプロトコルを何というか、書きなさい。

(11) 件数の多い順に並べた棒グラフとともに、その件数の累積を示した折れ線グラフを重ねた複合グラフで、ABC分析などに使われるものを何というか、書きなさい。

②③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

- 4 下の資料①～③は、ある企業の2009年3月の実際の決算資料に基づいて作成した、貸借対照表(B/S)および損益計算書(P/L)に関する構成比の資料である。なお、総資産と売上高を100%として各区分の割合を算出している。次の(1)～(3)に答えなさい。

②③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

(1) 上記資料①～③はそれぞれの業種の会社であるか、適切な組み合わせを次のア～カから選び、その記号を書きなさい。

	資料①	資料②	資料③
ア	輸送用機器	情報・通信	医薬品
イ	輸送用機器	医薬品	情報・通信
ウ	医薬品	輸送用機器	情報・通信
エ	医薬品	情報・通信	輸送用機器
オ	情報・通信	医薬品	輸送用機器
カ	情報・通信	輸送用機器	医薬品

(2) (1)において、上記資料②の会社の業種を特定した理由を簡潔に書きなさい。

(3) 財務諸表の分析にあたっては、上記資料①～③で示した構成比率による分析の他に、関係比率法による分析がある。

この関係比率法における安全性分析に用いられる指標のうち、ア～エに入る適切な指標名を書きなさい。

・安全性分析： (ア), (イ), 流動比率, (ウ), (エ), 固定長期適合率

5 次の(1)～(5)の取引の仕訳をしなさい。

Blank area for writing answers to question 5.

② 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

6 次の(1)～(4)に答えなさい。

(1) 表計算ソフトを使い漢字テストの集計を行ったところ、学年全体の正しい平均点87.5点と誤差が生じた。その原因として適切なものをア～エから選び、その記号を書きなさい。

	A	B	C	D
1				
2	2学年漢字テスト集計表			
3	クラス	クラス合計点	生徒数	平均点
4	2-A	3,600	40	90
5	2-B	3,159	39	81
6	2-C	2,988	36	83
7	2-D	3,800	40	95
8	2-E	3,256	37	88
9	2学年	16,803	192	87.4

- ア セルD4～D8の計算式で小数点以下第一位未満を切り捨て処理してしまったので誤差が生じた。
- イ セルD4～D8の計算式で小数点以下第一位未満を四捨五入してしまったので誤差が生じた。
- ウ セルD9の計算式で小数点以下第一位未満を切り捨て処理してしまったので誤差が生じた。
- エ セルD9の計算式でD4～D8の平均値を設定してしまったので全体の平均値と誤差が生じた。

(2) 表計算ソフトを使い、模擬テストの結果を表示するシートを作成した。次の①、②に答えなさい。なお、セルC3に番号を入力すると、セルA14～G23を参照して、C5には氏名、C6～C10には各教科の点数が表示されるものとする。

	A	B	C	D	E	F	G
1	第1回模擬テスト結果						
2							
3		番号	5				
4							
5		科目	沖田 ○○	校内平均	全国平均	校内平均との差	全国平均との差
6	1	国語	55	66	50	-11	5
7	2	数学	56	59	47	-3	9
8	3	英語	57	71	55	-14	2
9	4	理科	58	63	51	-5	7
10	5	社会	59	61	60	-2	-1
11							
12							
13	番号	氏名	国語	数学	英語	理科	社会
14	1	阿部 ○○	15	16	17	18	19
15	2	井上 ○○	25	26	27	28	29
16	3	上野 ○○	35	36	37	38	39
17	4	江口 ○○	45	46	47	48	49
18	5	沖田 ○○	55	56	57	58	59
19	6	加藤 ○○	65	66	67	68	69
20	7	木崎 ○○	75	76	77	78	79
21	8	楠田 ○○	85	86	87	88	89
22	9	気田 ○○	95	96	97	98	99
23	10	小島 ○○	100	100	100	100	100
24							

① セルF6に入力する式はどれか。適するものをア～エから選び、その記号を書きなさい。ただし、セルF6に入力する式はF7～F10およびG6～G10の範囲に複写するものとする。

- ア =C6-\$D6 イ =C6-D\$6 ウ =\$C6-D6 エ =C\$6-D6

② セルC6に入力する式で適切でないものはどれか。次のア～エから選び、その記号を書きなさい。ただし、セルC6に入力する式はC7～C10の範囲に複写するものとする。

- ア =INDEX(\$C\$14:\$G\$23,\$C\$3,A6)
- イ =LOOKUP(\$C\$3,\$C\$14:\$G\$23,A6)
- ウ =VLOOKUP(\$C\$3,\$A\$14:\$G\$23,A6+2,FALSE)
- エ =HLOOKUP(B6,\$C\$13:\$G\$23,\$C\$3+1,FALSE)

(全8枚中の6枚目)

② 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

(3) 表計算ソフトで、下図のようにセルA3とセルC3が相互に参照し合っている場合、計算式が正しく実行されない。このような状態を何というか書きなさい。

	A	B	C
1			
2	単価	売上数量	売上金額
3	=C3/50	50	=A3*B3

(4) 表計算ソフトでワープロ検定の集計シートを作成した。筆記試験80点以上かつ実技試験700文字以上の場合D列に“合格”と表示し、それ以外は何も表示しない。セルD3に入力する式を書きなさい。

	A	B	C	D
1	ワープロ検定結果			
2	受験番号	筆記試験	実技試験	合否
3	1001	85	654	
4	1002	81	709	合格
5	1003	94	710	合格
6	1004	66	512	
7	1005	95	700	合格
8	1006	68	703	
9	1007	100	699	
10	1008	78	587	
11	1009	80	673	
12	1010	90	708	合格

②③ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

7 次の図1のような入力形式の小学校1学年分のベルマーク収集データを読み、処理条件にしたがって図2の形式で印字したい。流れ図の①～④にあてはまる処理を書きなさい。

図1 入力形式

組	番号	氏名	点数
×	×	×	×

図2 出力形式

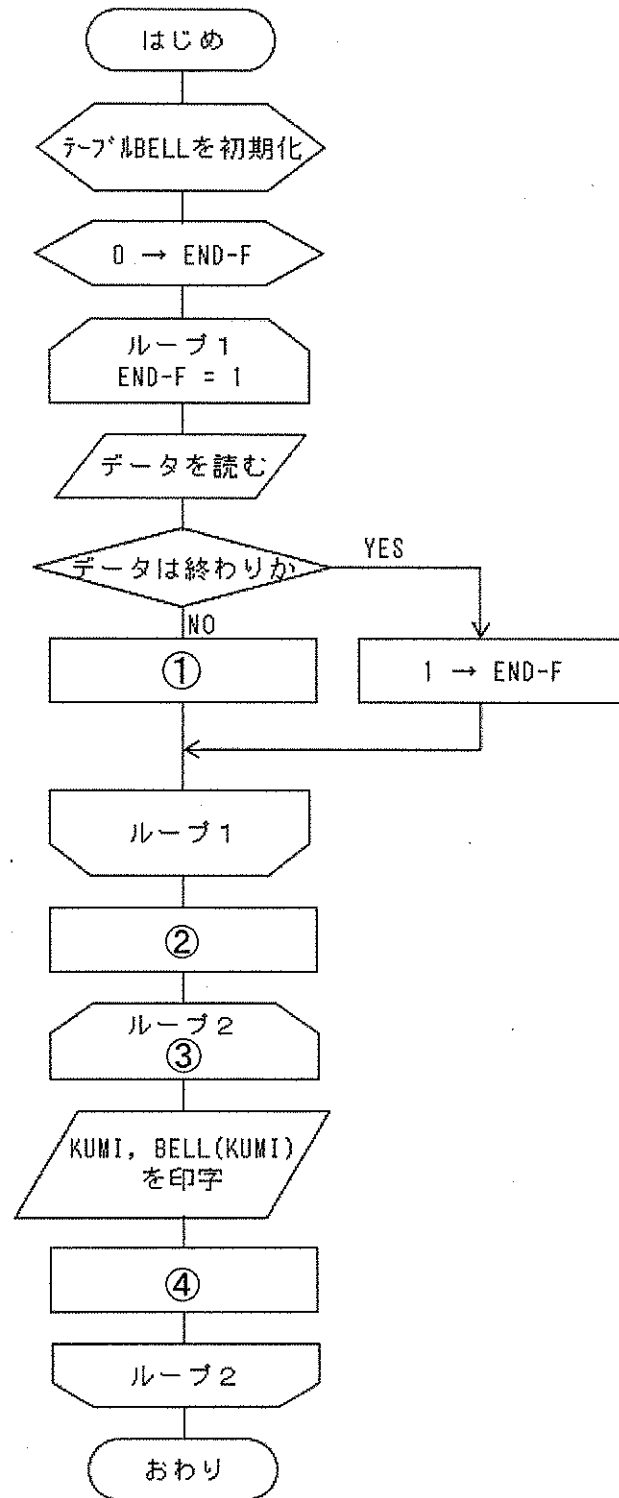
(組)	(点数計)
1	×
2	×
⋮	⋮
10	×

(注) ×印は数値および文字を表す。

処理条件

- ・組は1組から10組まであり、1～10の数値が記録されている。
- ・組ごとの点数を、テーブルBELLに集計する。

(1)	(2)	(3)	⋮	(10)
BELL	0	0	0	0
- ・入力データが終了したら、組ごとの点数合計をクラス順に印字する。
- ・データにエラーはないものとする。



㉓ 高等学校 商業

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

8 現行の高等学校学習指導要領について、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 次の①～⑤は「商業」の「各科目」のいくつかの「目標」である。それぞれの科目の指導内容で適切なものをア～クから選び、その記号を書きなさい。

- ① 企業会計の役割や制度及び財務諸表の作成に関する知識と技術を習得させ、財務諸表の意味や役割について理解させるとともに、財務諸表から得られる情報を活用する能力と態度を育てる。
- ② 企業の経営、経済活動に関する基礎的・基本的な知識を習得させ、国際社会の一員としての心構えを身に付けさせるとともに、国際的なビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。
- ③ 広報活動に必要な文書に関する知識と技術を習得させ、各種メディアで作成した情報を統合させることの重要性について理解させるとともに、ビジネスの諸活動において情報を効果的に発信する能力と態度を育てる。
- ④ ビジネスに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。
- ⑤ 商品と流通に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの創造の意義や役割について理解させるとともに、商品開発や流通の諸活動に主体的に対応する能力と態度を育てる。

- | | | |
|-------------|------------------|--------------|
| ア 珠算・暗算 | イ プレゼンテーション | ウ 個人企業の資本と税金 |
| エ ベンチャービジネス | オ 財務諸表の見方 | カ 市場調査 |
| キ 財政と金融 | ク 外国人とのコミュニケーション | |

(2) 科目「課題研究」の「内容」を4つ書きなさい。

(3) 次の文は学習指導要領解説商業編の「各科目」の「ビジネス基礎」の「内容とその取扱い」の一部である。次の①、②にあてはまる語句をア～カから選び、その記号を書きなさい。

この科目の指導に当たっては、この科目が商業の として位置付けられていることから、基礎的・基本的な内容を取り扱い、より専門的な学習への動機付けや についての生徒の意識を深めることが大切である。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ア ガイダンス | イ 必修科目 | ウ 卒業後の進路 |
| エ 原則履修科目 | オ 他の商業科目 | カ 資格取得 |